

御前山ビオトープ通信

令和6年12月11日

第66号

発行：御前山ダム環境センター

メール：denen21@ktb.biglobe.ne.jp

ホームページ：<http://www7b.biglobe.ne.jp/~noasobi/>



目次

1. 御前山小の稲刈り
2. 秋のビオトープ育成活動

【案内図】



1. 御前山小の稲刈り

9月26日（水）御前山小学校5年生の稲刈りが桜山集落の田んぼで行われました。

猛暑も一段落して、ようやく涼しくなってきた、朝から素晴らしい秋空で、彼岸花も満開です。

早朝から地域の皆さんが田んぼやオダ、テントなどの準備作業を行いました。9時過ぎにバスが到着、14名が長くつ軍手の準備をして稲がたわわに実った田んぼの脇に盛揃いしました。

会長挨拶や稲刈りの説明を受けてさっそく田んぼに入り稲刈りに挑戦です。大人の皆さんの丁寧な指導で稲刈りを開始、やはり稲わらで縛るのが難しいようです。

予定の範囲を刈り取った時には、歓声があがりました。オダ



掛けを行う頃は晴天で暑くなってきました。続いてガーコンで脱穀、コンバイン作業も見学し、最後は小川で手足を洗い、元気に帰っていきました。



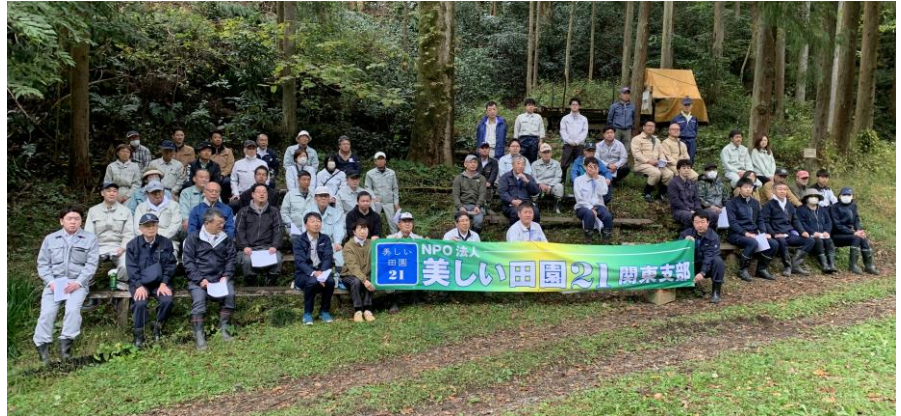
2. 秋のピオトープ育成活動

11月6日（水）恒例の秋のピオトープ育成活動を行いました。今回もNPO美しい田園21の呼びかけに大勢の皆さんが応募していただきました。

今回から運営体制を強化して、NPO 関東支部として組織的に行うこととしました。

関東一円から70名近い参加者がありました。

今回も多様な作業があるために、班別に分担



して実施しました。

上流から、小川の流路改善、池の漏水補修、池の植生管理、林間の希少植物周辺管理、湿地の林間の希少植物周辺管理に加えて、下流の駐車整備、ダム周辺山桜枝払いなどを行いました。

前回に引き続いて池の漏水補修を行い、今度は大丈夫

林間のフタバアオイの日照条件が悪いのか、かなり危機的な状況で対応が急がれると判断しました。

全体としては天気にも恵まれて作業は順調に完了し、お昼時となり地元で用意していただいた昼食を頂きました。

最後に地元から沢山の野菜等を用意してもらい、持ち帰りました。

